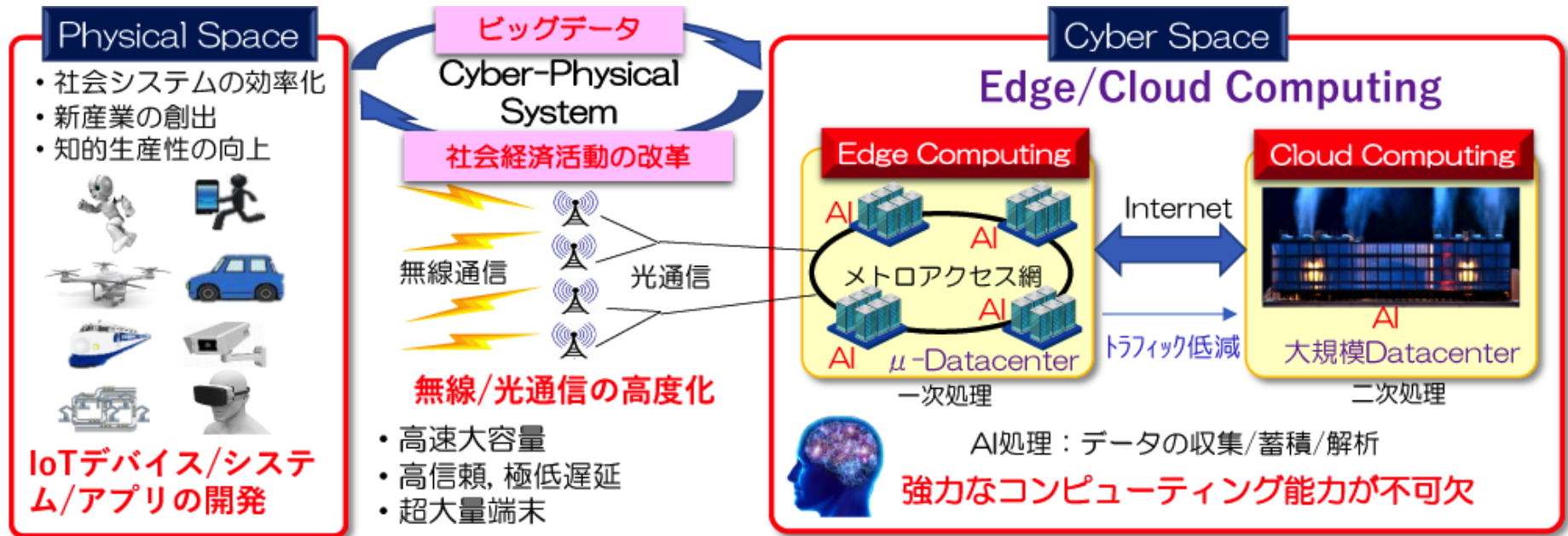


Beyond 5G超大容量無線通信を支える 次世代エッジクラウドコンピューティング基盤の研究開発

研究概要： 本委託研究では、Beyond 5G超大容量無線通信を支える次世代エッジクラウドコンピューティング基盤の開発を行う。日本の強みであるマルチコアファイバ技術を導入して、高速大容量データ転送を可能とする革新的かつ国際競争力の高いハードウェア技術を開発する。さらに、これら新たなハードウェア技術を基盤として、多種多様なサービスに対応可能な高機能エッジクラウド情報処理基盤の研究開発を行い、Beyond 5Gにおける超大容量無線通信、高信頼・極低遅延、超大量端末同時接続を最大限に発揮する将来のCyber-Physical System実現に貢献する。



【契約期間】 令和2年度～令和4年度（ステージゲート評価予定） 【契約総額】 約20億円

【受託者】 国立大学法人東京工業大学（代表研究者）、国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学、公立大学法人滋賀県立大学、富士通オプティカルコンポーネンツ株式会社、古河電気工業株式会社、古河ネットワークソリューション株式会社、日本電気株式会社、国立大学法人大阪大学、国立大学法人東北大学、楽天モバイル株式会社